

書籍紹介

「実用ロボット開発のための ROS プログラミング」

西田 健(著)、森田 賢(著)、岡田 浩之(著)、
原 祥堯(著)、山崎 公俊(著)、田向 権(著)、
垣内 洋平(著)、大川 一也(著)、齋藤 功(著)、
田中 良道(著)、有田 裕太(著)、石田 裕太郎(著)

◆発行：森北出版株式会社

◆定価：¥4,536

◆判型：B5変形



「本書に記載のソースコードはすべて Web からダウンロードして利用できます」

ROSという名を耳にするようになって、それほど長くありません。しかし、またたく間にROSはロボット研究の業界地図を塗り替えてしまいました。2018年現在、世界中の多くのロボット研究室がROSを利用し、ROSにライブラリを提供し、ROSに依存するようになっていきます。様々なロボット競技会に出場するロボットがROSを搭載し、素晴らしい成果を挙げています。ROSは煩雑で大量のロボットシステムを統括、可視化し、素早いデバッグを可能にするための強力なフレームワークです。また同時に、世界中の研究者から提供される最新の成果を閉じ込めたパッケージ群を、すぐに試すことができる環境も提供します。

本書では具体的なROSの利用方法を数多く解説していますので、インターネットのページからソースコードをコピーして、「へー、動くんだ」と感じるだけだった方々が、「自分のロボットをつくったよ!」という達成感を得るまでの飛躍をお手伝いできればと考えています。ROSによって世界中の最先端技術を簡単に真似ることができるようになれば、独創的・創造的なロボット技術が加速度的に誕生するようになるでしょう。

本書の著者には、日本を代表するロボット研究者らとともに、九州工業大学の西田准教授、田向准教授（WRC2017・2018世界チャンピオン）、森田氏（社会人博士課程・安川電機）、学生の田中氏（現筑波大学）、有田氏（現安川電機）、石田氏（博士課程・WRC2017・2018世界チャンピオン）が名を連ねています。

（工学研究院機械知能工学研究系 准教授 西田 健 記）